

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2009年11月10日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

NUBIC管理番号:	2009000016	整理番号	11341	担当者	松岡 義人
表 題	熟練技術であった生体などの粘弾性対象物の硬さ柔らかさを客観化				
技術分野	生活・文化	機械・加工	医療		
適用製品	細長い棒状で探る硬軟の数値化, 熟練技能であった硬軟の品質評価を数値化する装置				
目 的	脊椎疾患関連(椎間板, 椎間板ヘルニア, 硬膜, 狭窄, 靭帯, 脊椎, MRI撮像診断, CT撮像診断 など) 診療で部位硬軟の経験的な要素を客観化する装置の提供。				

技術概要	<p>低侵襲診療は患者への身体的経済的負担軽減になるが、反面術者には経験を伴う高度な技量が要求され、一方では客観的で詳細な診断情報も必要とされている。従来、低侵襲開口部からの部位の硬軟は間接的に触診プローブを挿入し、指の押し加減による抵抗力と内視鏡画像内の変形量から経験則に裏打ちされた判断が行われている。</p> <p>本発明の装置は、この領域の抵抗力(接触式)と変形量(非接触式)を数値化できるため、高度な熟達判断の客観化が可能になり、初心者技量上達にも貢献する。本計測方法や計測装置は、脊椎疾患診療の内視鏡術野(MED法)で用いる装置を改良し、プローブ一本で触診硬軟を数値化できる。</p> <p>応用分野は広く、プローブ操作による粘弾性部位を数値化する装置、他に対象物の硬軟が品質評価に関連する分野として、生鮮食料品・粘弾性工業製品・農作物・加工食品・畜産・林業・水産業・土木建設業等にも適用可能である。</p>
------	--

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。
(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時					
(ふりがな) 氏 名					
会社名					
所 属		役職			
電話番号		FAX番号			
E-mail					
連絡事項					



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp